

2021年10月13日

保護者各位

甲陽学院高等学校校長 今西 昭

授業時間の正常化について

苛烈を極めた新型コロナ感染症流行の第5波がようやく沈静化し、全国的には新規感染者数が第3波、第4波後のボトムを下回る傾向ではありますが、大阪府・兵庫県での「やや下げ渋り」が気がかりです。11月に延期した音楽と展覧の会開催のためにも「もう一段の感染者抑制」を強く願っています。油断は禁物です。

つきましては、長らく時差登校・短縮授業を続けてきましたが、中間考査終了後の10月14日（木）より、本来の日程に戻して授業を行います。

朝礼：8時45分（予鈴：8時40分）

1限：8時50分～9時40分

5限：13時30分～14時20分

2限：9時50分～10時40分

6限：14時30分～15時20分

3限：10時50分～11時40分

一般生徒下校：17時（月～土）

4限：11時50分～12時40分

クラブ生徒下校 18時（月～金）・17時（土）

クラブ活動については10月15日（金）より平常時の活動を認めます。ただし、引き続き（特に練習前後の更衣時など）感染対策を怠らないように注意してください。

もちろん生活全般において、これまで同様に健康観察、不織布マスクの着用、換気を心がけるようにしてください。

また、コロナ感染が疑われる場合に出席停止をお願いしております規定については、変更ありません。学院ホームページ（在校生・保護者の皆さまへ）に掲載している4月26日付文書の通りです。（新規感染者数が減少したものの現況は文部科学省のいう「レベル1」には達していませんから、ご家族に発熱や風邪症状がみられる場合も登校はお控えください。）